

元気いっぱい 友だちいっぱい
すくすくと学ぼう 夢いっぱい
スマイルで学ぼう

横浜市立美しが丘小学校 平成29年 1月 10日



美小通信 9

横浜市情報教育ネットワーク(YNet)上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 畠山 真
青葉区美しが丘2丁目29
電話(901)3408

新しい年の幕開け

校長 畠山 真

「ゴ、ゴ、ゴー。」

2017年元旦、レインボーブリッジを歩いていると、そばを通る車やバス、ゆりかもめの電車の音が絶え間なく聞こえ、今まさに太陽が現れはじめました。新しい年の幕開けです。レインボーブリッジから見る景色は、東京湾を一望でき、房総半島の雲の上から初日が少しずつ上がりはじめ、後方に目を転じると富士山がビルの谷間から顔をのぞかせています。

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年は、穏やかな天候で厳しい寒さもなく、清々しい正月を迎えました。元旦にレインボーブリッジに行き、ゆりかもめを芝浦ふ頭で降り、お台場まで遊歩道を歩いてきました。歩いていると初日の出を見に来たと思われる多くの人たちとすれ違い、様々な光景を目にすることができました。東京湾の静かな波を残して戻ってくる遊覧船、島から飛び立つカモメ、お台場の向こうに見える観覧車、道の反対側には東京スカイツリー、東京タワー、晴海ふ頭の客船と様々な新春の景色を橋の上から見る事ができました。

レインボーブリッジの遊歩道を歩くのは初めてで、去年は羽田国際空港のデッキから初日の出を見、今年も天気にも恵まれて初日の出を見ることができました。芝浦ふ頭から歩いていく景色とお台場から反対の方向を歩いてくる景色が違い、東京湾と都内の建物、遠くは富士山まで遠望できるとは思ってもみませんでした。かつて当時は最も高いビルと言われた霞が関ビルや貿易センタービルもあまり目立たなくなり、その他の高いビルが所狭しと並び立っているのがよく分かりました。時代の変遷を感じました。一時間半ほど橋の上を歩いてみて、普段気が付かないものや景色、高い所から見ると全体がよく見えることも分かりました。「大所高所」からものを見ますが、物事を別な角度から視野を広げて見ることも必要だと再認識しました。

正月早々、テレビではサッカーや駅伝、ラグビーなどスポーツ中継が花盛りですが、年末にテレビを見ていたら昨年亡くなられた田部井淳子さんの特集を放映していました。田部井さんは、福島県出身で、女性で初めてエベレスト登頂に成功し、17年間で7大陸すべての最高峰登頂を達成された方です。生前常に話をされていたのが、人間生きているうちに何ができるか、自分がやろうと思ったことをやると決意しやっていたということです。「やりたいことは、やろうとさえすれば必ずできる。」この意志の強さと亡くなるまで笑顔を絶やさなかった人間性は、筆舌に尽くしがたいと思いました。

新しい年の幕開けに行ったレインボーブリッジから見た光景と田部井さんが山の頂から見たものは、違うこそすれ共通する何かがあると思いました。

今年も皆様方のお力を得て、教職員一同子どもたちの健やかな成長のために努力して参ります。よろしくご協力をお願いいたします。